

●「市議会だより」は、新しい生活様式を推奨するため、配布者の負担を軽減するよう「広報しづおか」と合同で発行しています。

# いざおか 市議会 だより

Shizuoka City Council News

[https://www.city.shizuoka.lg.jp/000\\_000260.html](https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html)

令和3年2月定例会号[No.77] 発行日/令和3年(2021年)5月1日

静岡市のココが聞きたい 代表質問

2月定例会で4会派が代表質問を行いました。  
代表質問は4人以上の所属議員を有する会派が行うことができます。  
ホームページで録画映像をご覧いただけます。

自由民主党 静岡市議会議員団

JR清水駅周辺のまちづくりの方向性

池谷 大輔 議員

桜ヶ丘病院や遊休地所有者のEN EOSとの協議を踏まえ、状況が大きく変化したJR清水駅周辺のまちづくりを今後どのような方向へ進めていくのか。

A 本市は、世界中から人が集まる活力ある国際海洋文化都市清水の実現を目指している。清水駅周辺地区では、①行政・医療・商業など都市機能の集積・発展、②観光機能の向上、③地震や津波から街を守る防災機能の充実、を3本柱として進めてきた。これらの機能を更に充実させていくため、

令和2年7月に静岡県とENEOSが、次世代型エネルギー供給プラットフォームの構築と魅力的かつ持続可能な地域づくりを進めいくと公表した同社の清水駅東口エリアの遊休地は、清水の新たな成長の原動力となることを期待するとともに、その動きを踏まえ、地区のガイドプランを描いていく。

桜ヶ丘病院の清水駅東口公園への移転、駿河湾フェリー発着場移転や防潮堤整備の促進、海洋文化施設整備の早期再開に向けた検討などに尽力していく。

会派提言を踏まえた  
3年度の市政運営

公明党静岡市議会

井上 智仁 議員

池井 善満 議員

志政会

中小企業の声を支援事業に

① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい経営環境にある地域企業、とりわけ中小企業・小規模企業の経営存続・持続的発展を支援する必要がある。支援にあたり、市内産業の動向を見極め、市として産業振興の方針を示す必要があるが、それには企業から意見を聞き、それを具現化し、企業応援会議※1など、市内企業からの意見をどのように事業に反映しているのか。

A 2年度はこれらの会議から、①BCP(業務継続計画)の作成と実践、②生活様式の変容に対応した新ビジネスの創出、③デジタル化への対応、④企業同士の連携による課題解決、について意見があつた。令和2年9月補正予算でBCP策定や感染拡大防止のための設備導入助成制度を創設した。3年度は市内企業と首都圏企業学生が相互につながる場の設置や中小企業へのDX※3推進に向けた伴走支援などを行う。今後も市内企業からの意見をつなげていく。

創生 静岡

緊急事態における市長のリーダーシップ

① 現在、新型コロナウイルスという危機に立ち向かっている最中であり、危機管理の観点から市長のリーダーシップが必要であると考える。このような緊急事態における市長の果たすべき役割をどう認識しているか。

A 緊急事態におけるリーダーの役割について、二つの心構えが必要だと考える。一つ目は迅速かつ果敢な判断をすること。目前にある危機に対応するとともに、その危機が終わった後のことも考えた判断を配置する。二つ目は冷静かつ沈着な判断をすること。目前にある危機に対応するときに、その危機が終わった後のことの心構えを基に間違いないように判断をしながら感染拡大防止策と社会経済対策を進めていく。

語句説明

(※1)産業活性化懇話会 本市の産業・経済の将来像と産業振興の基本的な方向性を示した。産業振興プランの推進について外部有識者や企業関係者に意見を求める場。

(※2)中小企業・小規模企業応援会議 静岡市中小企業・小規模企業振興条例に基づき設置した、中小企業経営者等が主体となって運営する会議。市に対して、意見や提案を行う。

(※3)DX デジタルトランスフォーメーション(Digital Transformation)。データとデジタル技術を活用してビジネスモデルを変革するとともに、企業風土を変革し競争上の優位性を確立すること。

(※4)分散化社会 国内で人口や経済が地方にバランスよく分散している社会のこと。

目次

代表質問 ..... 1面  
個人質問、2月定例会のあらまし、日程 ..... 2面  
個人質問、主な議案、議会活動報告 ..... 3面  
委員長報告（常任委員会・特別委員会） ..... 4面  
会派別賛否一覧 ..... 5面